

科目区分 コア・ユニット	科目名	配当年次	開講期		単位数			授業 時間数	卒業要件	担当教員 ()非常勤講師 ☆は代表教員	備考	
			前期	後期	必修	選択	要件外					
全学 共通 教育 科目	初年次 導入	大学基礎セミナー	1	●		1		30	2単位以上	栗島、長桶		
		アカデミック・ライティング	1	●		1		30		朴、和田、張		
		クリティカル・シンキング	1		●	1		30		松高		
	外国 語	英語基礎	1	○			1	30	卒業要件外 6単位以上	河村		
		英語総合Ⅰ	1	○		1		30		(笠本)、(黒住)、(ホーソン寿栄)		
		英語総合Ⅱ	1		○	1		30		田中和、(笠本)、(黒住)、(ホーソン寿栄)		
		英語総合Ⅲ	2	○		1		30		(西原)、(ホーソン寿栄)		
		英語総合Ⅳ	2		○	1		30		(西原)		
		英語表現Ⅰ	1	○		1		30		(チャップマン)、(リー)、(カゼミ)		
		英語表現Ⅱ	1		○	1		30		(チャップマン)、(リー)、(カゼミ)		
		英語表現Ⅲ	2	○		1		30		(ボールドウィン)、(スティチェック)		
		英語表現Ⅳ	2		○	1		30		(ボールドウィン)		
		中国語Ⅰ	1・2	○		1		30		(袁)、(徐)	中国語・韓国語・ドイツ語は各言語の母語話者、及び授業の目標・内容を上回ることが明らかなレベルの言語能力を履修登録時にすでに有する者の受講は認めない。	
		中国語Ⅱ	1・2		○	1		30		(袁)、(徐)		
		韓国語Ⅰ	1・2	○		1		30		鄭遇、鄭銀、(鞠)		
		韓国語Ⅱ	1・2		○	1		30		鄭遇、鄭銀、(鞠)		
		ドイツ語Ⅰ	1・2	○		1		30		(小田)		
	ドイツ語Ⅱ	1・2		○	1		30	(小田)				
	アカデミック日本語Ⅰ	1・2	●		1		30	中石	外国人留学生のみ対象			
	アカデミック日本語Ⅱ	1・2	●		1		30	中石				
	スポーツ	スポーツ実技Ⅰ	1		●●	1		30	1単位以上	辻文、(村上妃)、(黒坂)		クラスにより開講期が異なる
		スポーツ実技Ⅱ	2		●		1	30		辻文		
		保健体育理論	2		○	2		30		辻文		
	学際 知	哲学	1・2・3・4	○		2		30	8単位以上	大草		3キャンパス同時
		文学	1・2・3・4	○		2		30		福田		3キャンパス同時
		芸術	1・2・3・4		○	2		30		(佐々木悠)		3キャンパス同時
		心理学	1・2・3・4		○	2		30		向居		
		社会学	1・2・3・4	○		2		30		(吉田耕)	3キャンパス同時	
		歴史学	1・2・3・4	○		2		30		岡本	3キャンパス同時	
		倫理学	1・2・3・4		○	2		30		大草	3キャンパス同時	
		経済学	1・2・3・4	○		2		30		山根	3キャンパス同時	
		科学史	1・2・3・4	○		2		30		☆村田、馬本、尾崎、福永、八木、米村、岩田、小林、長尾、吉野、松崎	3キャンパス同時	
		生命倫理	1・2・3・4	○		2		30		☆古山、(吉川)	3キャンパス同時	
		家族社会学	1・2・3・4		○	2		30		澤田	令和8年度のみ非開講	
		文化人類学	1・2・3・4	○		2		30		上水流	3キャンパス同時	
		日本国憲法	1・2・3・4	○		2		30		岡田高	3キャンパス同時	
		食と健康	1・2・3・4	○		2		30		長尾		
		いのちと科学	1・2・3・4	○		2		30		菅野		
		環境と科学	1・2・3・4	○		2		30		☆内藤、川辺	3キャンパス同時	
		生活に役立つ力学	1・2・3・4	○		2		30		(吉野)	3キャンパス同時	
地域社会と言語		1・2・3・4		○	2		30	小川俊		3キャンパス同時		
ヒトの動きを学ぶ運動学	1・2・3・4	○		2		30	金井、長谷川正、岡村	3キャンパス同時				
免疫と感染	1・2・3・4		○	2		30	菅井	3キャンパス同時				
数 理 テ レ ジ タ ル	ICTリテラシー	1	○		1		30	3単位以上	陳春、市村、野呂、松井、陳訓、佐々木			
	データサイエンス	1		○	2		30		野呂			
	情報社会と法	1・2・3・4		○	2		30		岡田高	3キャンパス同時		
	基礎数学	1・2・3・4		○	2		30		富田哲			
	統計入門	1・2・3・4		○	2		30		富田哲			
地 域 課 題	国際社会の理解	2・3・4		○	2		30	2単位以上	☆上水流、岡田高、村上、米村、手島	3キャンパス同時		
	地域情報発信論	2・3・4	○		2		30		☆広谷、藤井宣、吉田倫	集中		
	地域教養ゼミナールA(エリア型)	2・3・4	○	○	2		30					
	地域教養ゼミナールB(テーマ型)	2・3・4	○	○	2		30					
	地域教養ゼミナールC(複合型)	2・3・4	○	○	2		30					
キ ャ リ ア 開 発	キャリアビジョン(デベロップメント)	2・3・4		○	2		30	2単位以上	原田淳			
	ライフデザイン	2・3・4	○		2		30		☆岡田高、田中聡子、村上、川畑	3キャンパス同時		
	ボランティア	2・3・4	○		2		30		手島	3キャンパス同時		
	インターンシップ	2・3・4	○		2		30		原田淳			
	リーダー論	2・3・4	○		2		30		☆原田淳、吉永	集中		
ダ イ バ ー シ テ ィ	多様性理解(ジェンダー論)	2・3・4		○	2		30	2単位以上	松高	3キャンパス同時		
	人間関係論	2・3・4		○	2		30		勝見	3キャンパス同時		
	人権論	2・3・4		○	2		30		岡田高	3キャンパス同時		
	世界の宗教	2・3・4		○	2		30		☆上水流、工藤、目黒	3キャンパス同時		
	世界の言語と文化	1・2・3・4		○	2		30		☆河村、馬本	3キャンパス同時		
	海外研修	1・2・3・4	○	○	2		30		岡本、栗原			
全学共通教育科目選択(上記の科目から選択) ※欄外参照								4単位以上				
合計								30単位以上				

※初年次導入・外国語・スポーツ・学際知・数理デジタルリテラシー・地域課題・キャリア開発・ダイバーシティから4単位以上修得。

※この他20ページ「全学共通教育科目選択」に記載のものも全学共通教育科目選択とすることができる。

科目区分 コア・ユニット	科目名	配当 年次	開講期		単位数			授業 時間数	卒業要件	担当教員 (非常勤) ☆マークは代表教員	備考
			前期	後期	必修	選択	要件 外				
専 門 教 育 科 目	学 部 共 通 科 目	国際共生入門	1-2-3-4	○		2		30	10単位以上 但し、「経営学概論」「会計学概論」「マーケティング概論」「ファイナンス概論」「地域政策論」の5科目から3科目6単位を含む10単位以上修得。	コース教員(☆工藤)	
		異文化理解と多文化共生	1-2-3-4		○	2		30		☆植村、上水流、中石、向居	
		英語で学ぶ国際共生	1-2-3-4		○	2		30		☆栗原、タインズ、田中和	
		日本の歴史と文化	1-2-3-4		○	2		30		☆小川俊、福田、目黒、杉山聖	
		アジアの歴史と文化	1-2-3-4		○	2		30		☆岡本、工藤、鄭遇、鄭銀	
		地誌学	1-2-3-4		○	2		30		(横川)	
		経営学概論	1	○		2		30		長桶	
		会計学概論	1	○		2		30		加納	
		マーケティング概論	1		○	2		30		栗島	
		ファイナンス概論	2	○		2		30		村上恵	
		地域政策論	2	○		2		30		和田	
		基礎化学	1	○		2		30		(多山)	
		分析化学	1	○		2		30		岡田玄	
		微生物学	2		○	2		30		安藤、有馬	
		食品化学	3		●	2		30		谷本	
		臨床医学	2	○		2		30		菅野	
		人工知能概論	2	○		2		30		市村	
		IoT・情報システム基礎学	1	○		2		30		小川仁	
		基礎情報学入門	1		○	2		30		小川仁	
		経営情報論	1		○	2		30		広谷	
	ITパスポート試験対策演習	1-2-3-4		●	1		30	小川仁			
	データ分析とプログラミング	1-2-3-4		○	2		30	野呂			
	人工知能応用基礎論	1-2-3-4		○	2		30	松井			
	経 営 戦 略 ・ マ ー ケ テ ィ ン グ 系 科 目	組織行動論	2	○		2		30	(平野)		
		経営史	2	○		2		30	張		
		中小企業経営論	2		○	2		30	張		
		経営戦略論	2		○	2		30	朴		
		経営組織論	2		○	2		30	長桶		
		流通システム論	2		○	2		30	栗島		
		人的資源管理論	2		○	2		30	(平野)		
		サービスマーケティング論	3	○		2		30	栗島		
		イノベーション論	3	○		2		30	朴		
		リーダーシップ論	3		○	2		30	未定		
		国際経営論	3	○		2		30	長桶		
		技術マネジメント論	3		○	2		30	吉永		
		リスクマネジメント論	3		○	2		30	朴		
		知的財産権関連講座	3		○	2		30	川畑		
		地域産業特別講義	2-3-4		○	2		30	☆山根、朴、長桶、栗島、張		
	会 計 フ ァ イ ナ ン ス 系 科 目	簿記原理	1		○	2		30	加納		
		中級簿記	2	○		2		30	加納		
		工業簿記	2	○		2		30	足立		
		経営分析論	2		○	2		30	足立		
		金融論	2		○	2		30	村上恵		
		パーソナルファイナンス論	2		○	2		30	村上恵		
		財務会計論	3	○		2		30	(山崎)		
税務会計論		3	○		2		30	☆足立、加納			
管理会計論		3	○		2		30	足立			
コーポレートファイナンス論		3	○		2		30	村上恵			
保険論		3	○		2		30	村上恵			
NPO会計論		3		○	2		30	(山崎)			
監査論	3		○	2		30	(橋)				
政 策 科 学 系 科 目	ミクロ経済学	2	○		2		30	山根			
	マクロ経済学	2		○	2		30	山根			
	憲法	2		○	2		30	岡田高			
	NPO論	2	○		2		30	(東郷)			
	地域経営論	2		○	2		30	和田			
	行動経済学	3	○		2		30	山根			
	地域産業論	3	○		2		30	和田			
	統治システム論	3	○		2		30	岡田高			
	経営法務	3	○		2		30	(松原正)			
	地域データ分析	3		○	2		30	山根			
	地域調査法	3		○	2		30	和田			
	行政法	3		○	2		30	岡田高			
	地域イノベーション論	3		○	2		30	張			
企業法	3		○	2		30	(松原正)				
隣 接 領 域 専 門 科 目	国際共生社会論	2-3-4	○		2		30	植村			
	国際共生のための認知心理論	2-3-4		○	2		30	向居			
	東アジア社会文化論	2-3-4	○		2		30	上水流			
	東アジア比較文化論	2-3-4		○	2		30	鄭銀			
	多文化共生実践	3-4		●	2		30	コース教員			
	日本文化史論	2-3-4	○		2		30	杉山聖			
	博物館概論	2-3-4	○		2		30	杉山聖			
文化継承実践	3-4		●	2		30	コース教員				
地域協働演習	3	○	○	2		30	☆重安ほか				
専門教育科目選択(上記の科目から選択)								10単位以上			

科目区分 コア・ユニット	科目名	配当 年次	開講期		単位数			授業 時間数	卒業要件	担当教員 (非常勤) ☆マークは代表教員	備考	
			前期	後期	必修	選択	要件外					
専門 教育 科目	地域課題解決研究Ⅰa	3	○	○		2		30	「専門演習Ⅰa・ Ⅰb・Ⅱa・Ⅱb」ま たは「地域課題解 決研究Ⅰa・Ⅰb・ Ⅱa・Ⅱb」から8単 位	本学教員		
	地域課題解決研究Ⅰb	3	○	○		2		30		本学教員	地域課題解決研究Ⅰaの単位を取得していること	
	地域課題解決研究Ⅱa	4	○	○		2		30		本学教員	地域課題解決研究Ⅰbの単位を取得していること	
	地域課題解決研究Ⅱb	4	○	○		2		30		本学教員	地域課題解決研究Ⅱaの単位を取得していること	
	経営学専門演習Ⅰa	3	○	○		2		30		コース教員		
	経営学専門演習Ⅰb	3	○	○		2		30		コース教員	経営学専門演習Ⅰaの単位を取得していること	
	経営学専門演習Ⅱa	4	○	○		2		30		コース教員	経営学専門演習Ⅰbの単位を取得していること	
	経営学専門演習Ⅱb	4	○	○		2		30		コース教員	経営学専門演習Ⅱaの単位を取得していること	
	合計						94			94単位以上		
	卒業要件総合計						124			124単位以上		

配当年次：学生に履修を推奨する年次（履修可能な年次ではない）。

各年次に配当する場合は例えば「1・2・3・4」のように記載している。⇒ 配当された年次のいずれかで履修すれば良い。

年次をまたがって配当する場合は例えば「3～4」のように記載している。⇒ 配当された年次全てで履修しなければならない。

開講期：○印が複数期に付されている場合は、いずれか可能な時期に履修すれば良い。ただし、クラス分けなどにより履修する時期が指定される場合がある。

単位数

必修：当該学科等の教育目的を達成するため、卒業要件として修得を必要としている科目

選択：学生の履修目的に応じて選択し、修得単位を卒業要件に算入する科目（選択必修科目を含む）

要件外：単位認定できるが卒業要件に算入しない科目